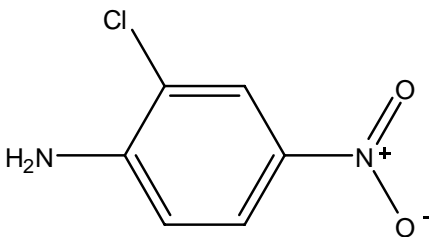


反復投与毒性・生殖発生毒性併合試験(OECD TG422)データシート

官報公示 整理番号	3-407	CAS No.	121-87-9
名称 構造式等	<div>名 称：2 - クロロ - 4 - ニトロアニリン</div> <div>別 名：2-Chloro-4-nitroaniline</div> <div>2-Chloro-4-nitrobenzenamine</div> <div>1-Amino-2-chloro-4-nitrobenzene</div> <div>4-Nitro-2-chloroaniline</div> <div>o-Chloro-p-nitroaniline</div> <div>分子量：172.57</div> <div>分子式：C₆H₅ClN₂O₂</div> <div>構造式：</div> <div></div>		
外観	黄色針状晶粉末		
溶解度	エタノール, エーテル, 二硫化炭素に可溶		
分解性	難分解性（経済産業公報平成 20 年 8 月 12 日公表）		
蓄積性	低濃縮性（経済産業公報平成 20 年 8 月 12 日公表		
純度	99.0%		
用量設定 試験	投与用量	0, 30, 100, 300, 1000 mg/kg/day	
	投与期間	14 日間	
	主な結果	1000：死亡(♂2/5), 外部生殖器周囲の汚れ(♂♀), 体重・摂餌量低下(♂♀), RBC・Hgb↓(♂♀), RET↑(♂♀), ALT↑(♂♀), T-Bil↑(♂♀), 肝臓重量↑(♂♀), 腎臓重量↑(♂♀), 脾臓重量↑(♂♀) 300：RBC・Hgb↓(♀), RET↑(♂♀), T-Bil↑(♀), 肝臓重量↑(♂♀), 腎臓重量↑(♂) 100：RET↑(♀), 肝臓重量↑(♂♀), 腎臓重量↑(♂) 30：影響なし	
反復経口投与毒性・生殖発生毒性併合試験（ReproTox）			
投与	使用動物	CrI:CD (SD)ラット, 投与開始時 10 週齢	
	投与方法	強制経口投与 溶媒：オリブ油	
	投与用量	0, 10, 30, 100 mg/kg/day, 回復群 0, 100 mg/kg/day（R100）	
	投与期間	♂42 日間, ♀41 - 45 日間	
反復投与 毒性 主な結果	一般状態	影響なし	
	行動機能	影響なし	
	観察		
	体重	影響なし	

	摂餌量	影響なし
	尿	影響なし
	血液学	影響なし
	生化学	影響なし
	臓器重量	♀：肝臓%↑(100), 肝臓 g↑(R100)
	病理組織	影響なし
	標的臓器	肝臓*1, 赤血球系*2
生殖発生 毒性 主な結果	親動物	影響なし
	児動物	影響なし
NOAEL		反復投与毒性：♂100, ♀100 生殖発生毒性：100
	推定根拠	反復投与毒性 100：毒性影響なし 生殖発生毒性 100：毒性影響なし
NOEL		反復投与毒性：♂100, ♀30 生殖発生毒性：100
	推定根拠	反復投与毒性 100：影響なし 100：肝臓%↑, 肝臓g↑(R100) 生殖発生毒性 影響なし
備考	*1, 2：用量設定試験に基づいて判断。	

本データは，平成 20 年度ハザードデータ評価委員会（独立行政法人製品評価技術基盤機構）で評価された。